清水ミチコ Michiko Shimizu

岐阜県高山市出身。学生時代よりラジオ『オールナイト・ニッポン』、雑誌『ビックリハウス』等に投稿。1983年、ラジオ番組の構成作家を始める。次第に出演機会も増え、翌年からはテレビCMの声のキャラクターを務め始める。1986年、渋谷ジァン・ジァンにて初ライブ。1987年、フジテレビ系『笑っていいとも!』レギュラーとして全国区デビューを果たす。また、同年12月発売『幸せの骨頂』でCDデビュー。翌1988年スタートの『夢で逢えたら』にはダウンタウン、ウッチャンナンチャン、野沢直子とともにレギュラー出演、「伊集院ミドリ」のキャラクターが大ブレイク。以後、独特のモノマネと上質な音楽パロディで注目され、テレビ、ラジオ、映画、執筆、CD制作等、幅広い分野で活躍中。近著に自伝エッセイ『カニカマ人生論』、『時をかける情緒』(幻冬舎)、CDに『趣味の演芸』(ソニーミュージック)、DVDに『私という他人』(ソニーミュージック)などがある。
毎年の日本武道館単独公演も恒例となっている。

清水ミチコ×青木さやか ザ☆トークショー

青木さやか Sayaka Aoki◉幸田町産業・観光PR大使

1973年生まれ。タレント、俳優、エッセイスト。名古屋学院大学外国語学部卒業。
名古屋でフリーアナウンサーとして活動後、上京しお笑い芸人になる。「どこ見てんのよ!」のネタがブレイクし、バラエティ番組に多数出演。2017年と2019年に肺腺がんの手術を受けた。現在は高校生の娘を育てながら、テレビ番組、舞台などでの活動に加え、中京テレビ「あさドレ」への出演や、その土地のゆかりのある人と繰り広げるトークショー「with 青木さやか」を日本各地で開催。TBS「Nスタ」日替わりコメンテーターとしても活躍中。著書に実母との確執や半生を綴った『母』(中央公論新社)、『母が嫌いだったわたしが母になった』(KADOKAWA)、『お金まわりを見直したら 人生が変わった』(日経BP社)などがある。
令和7年7月から、幸田町産業・観光PR大使に就任。

2026 5/30(土) 開場14:30・開演15:00
幸田町民会館 さくらホール
〈全席指定〉料金●3,500円

Clubハッピネス Web会員先行販売●3/8(日) 10:00～3/10(火)
電話予約／プレイガイド／Web販売●3/15(日) 10:00～
窓口販売●3/17(火) 9:00～

◉インターネットからの購入は、ClubハッピネスWeb会員にご登録いただく必要があります。
◉窓口販売は、残席がある場合に限り受付いたします。
◉セブン-イレブン店頭レジでのお支払・発券には、別途、各種手数料が必要となります。

チケットのご購入方法

インターネット販売
ClubハッピネスWeb会員の事前登録が必要です【無料】
・ご予約後は、
◉セブン-イレブン店頭レジでのお支払い ▶ 発券
◉クレジットカードによるオンライン決済
▶ セブン-イレブン店頭レジ または 幸田町民会館事務室で発券
◉幸田町民会館事務室でのお支払い ▶ 発券
の、いずれかの方法をお選びいただけます。
インターネット予約はこちらから

電話予約
専用ダイヤル 0564-63-5181
・9:00～22:00(初日は10:00～)／月曜休館 ※祝日の場合は翌日
・予約有効期日内に幸田町民会館事務室 または セブン-イレブン店頭レジで代金をお支払いいただき、お受け取りください。

窓口販売
・幸田町民会館事務室にて承ります。
・9:00～22:00／月曜休館 ※祝日の場合は翌日

プレイガイド
※初日は10:00～です。
・チケットぴあ [Pコード 659-961] https://t.pia.jp
◉Web予約またはセブン-イレブンで直接購入もできます。
・ローソンチケット [Lコード 42154] https://l-tike.com/
◉Web予約またはローソン、ミニストップで直接購入もできます。

ACCESS

お問合せ
ハッピネス・ヒル・幸田指定管理者
一般財団法人幸田町文化振興財団
TEL.0564-63-1111
〒444-0103額田郡幸田町大字大草字丸山60番地
https://www.happiness.kota.aichi.jp